

ハ考慮スヤレ
十四項 調査スベシ
十五項 令 右
十六項 令 右

以上

争議指令第貳號

東京電氣労働組合斗争委員会

尙尙は俺達及東交兄弟の「回答承認」に付しては従来の承認條件を取消して白紙にするべしとおどしつけて来た。だが事實は我等には成算が無く、一都から轉を買収したり都會委員會議員と泣きついて周章狼狽して居る。我等電氣向理事有洞の内部軋確は今も蔽ひておかない。勢力競ひも利権線に沿ふ所の此の軋確は我等の俺達に付する決定的斗争力をむさつたおとし居る。これにスキヤツボも社會のよ論と俺達の斗争力の前に四月程の動員がきかぬおどき。もう一押し、断平として戦線を進めれば必ず勝つ。

二十二日俺達と東交の兄弟と共に共同要請書をした、マフケ斗争展開のけい、機たりめる固の結局の下に最後の斗争の準備を凡の方針のもとに完了せよ。
一、地区組織の完備を期せよ。

一切の斗争の主体となるものは此の地区組織即ち地区の職場の結合である。これ無しには今後漸く強カリも斗争は出来得ない。故に此の斗争を眼前に控へて、即時凡の方針の下に地区組織の完備を期せよ。

- 電力
第一地区 常盤橋、有樂町、八丁堀、京橋、芝、白金、品川、本町。
第二地区 恩町、青少、霞町、蒲之、淡路、浜松、目黒。
第三地区 下谷、上野、小沼、小沼電、浅草、横綱、日本橋、平永町、自働班
第四地区 音羽、駒込、飯田町、春日、小石川、本郷。